



輝け!未来



ななみ・ひなた
名波

ひなたさん
 相良小6年 波津区

介護の仕事に就いて お年寄りを笑顔にしたいです

私の母は、介護関係の仕事をしています。母が、おばあさんを送迎車から優しく降ろしているところを見かけました。肩に手を当て「こっちはです。気をつけてくださいね」と声を掛けていました。その心遣いに、おばあさんも本当にうれしそうでした。私も将来は介護の仕事に就き、母のようにお年寄りを笑顔にしたいです。

ペンを置いてー編集後記

「一番よりも一流になれ」私が師と崇める岩手県藤沢町の広報担当者言葉▼仕事をする上でどんなことでも一番になりたいと願っていた。この言葉に出会い、それが市民のためではないことに気付いた。いわば自己満足だった▼それに気付いてからは、子供にも伝わるような広報紙を作る一流の広報マンになろうとしてきた。でもなれたかはわからない▼今号で広報紙作成から退くが、これからの仕事も「一流」を目指し頑張りたい。今までありがとう。



▼4月に異動となった。広報を担当して2年。初めは右も左も分からず、仕事を覚えることに必死だった▼慣れないカメラを片手にまちに出て取材をする中で、いろいろな人たちと出会い、普段は聞くことができない話を聞くことができた▼この2年間の出会いや経験を振り返ると自然と目頭が熱くなる。毎月締め切りに追われながらも全力で駆け抜けたような気がする▼異動先でも今までの経験を生かし、皆さんのお役に立てるようがんばりたい。

